

臨床研究に関する情報の公開

作成日:2024/03/07

= 放日:2024/03/07 	
研究課題名	卵巣がん研究 JGOG3034 本邦における卵巣成熟奇形腫由来の卵巣がんに対する 後方視 的調査研究
研究の対象	2013 年 7 月から 2023 年 6 月までの 10 年間に卵巣成熟奇形腫から発生した悪性腫瘍と 組織学的診断が確定している方
研究目的・方法	本邦における卵巣成熟奇形腫由来の卵巣がんについて調査研究を行い、患者背景、腫瘍の特徴、治療内容、予後などの実態を把握することです。また、現在行われている JGOG3029 試験におけるペムブロリズマブ療法の治療効果を比較するための参考データとして利用します。さらに、今後卵巣成熟奇形腫由来の卵巣がんに対して前向き臨床試験を計画する際の有用な情報とするためです。診療録やすでに採取している病理標本などを用いて解析するため、追加でご負担が生じるようなことはありません。
研究に用いる試料・ 情報の種類	年齢、臨床進行期、妊娠分娩歴・閉経歴、既往歴、合併症、腫瘍マーカー、MRI/CT 所見、病理所見、癌遺伝子検査の結果(施行例)、治療内容(手術、薬物療法、放射線治療)、治療効果、治療開始後の予後情報など
外部への試料・情報 の提供	参加機関は研究参加に必要な書類を研究事務局に送付します。研究事務局は書類に記載されている各機関の研究代表者にエクセル入力ファイル(調査票)を電子メールで添付します。参加機関の担当者は調査票の入力を行い、調査票の入力においては調査対象者を識別番号で区別して各機関で患者の連結可能な対応表を保管します。各機関は連結不可能に加工された調査票を暗号化し電子メールで下記研究事務局に添付します。添付された調査票は研究事務局において保管します。診療情報システム(電子カルテ)、紙カルテ、画像フィルムからのデータ収集のみで行われ、直接患者本人への調査票、質問票などの新たな調査は行いません。
研究組織	<この試験の研究代表者> 研究代表者: 新潟大学医学部産科婦人科 田村 亮研究事務局: 〒951-8510 新潟県新潟市中央区旭町通1-757新潟大学医学部産科婦人科 TEL: 025-227-2320 FAX: 025-227-0789 E-mail: ryo-h19@med.niigata-u.ac.jp
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先: 〒530-8480 大阪市北区扇町 2-4-20
	公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院



公財)田附興風会医学研究所北野病院 産婦人科

電話:06-6312-1221、FAX:06-6312-8867

産婦人科 医師 山内綱大 産婦人科 主任部長 樋口壽宏

研究責任者:公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 産婦人科主任部長 樋口 壽宏

研究代表者:新潟大学医学部産科婦人科 田村 亮

可能な限り、A41枚に収まるように記載して下さい。